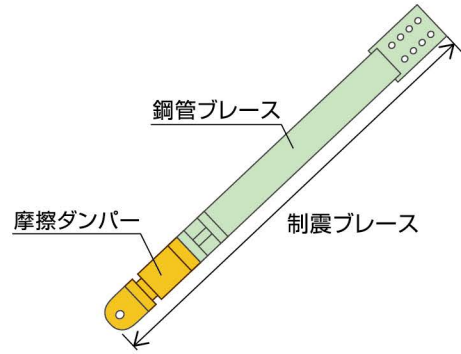


摩擦ダンパーラインナップ



名称	摩擦荷重 (kN)	許容ストローク (mm)	外径 (mm)	長さ (mm)	重量 (kg)
20tf	196	±40	190.7	585.0	85
30tf	294	±40	190.7	635.0	100
40tf	392	±40	190.7	695.0	115
60tf	588	±40	216.3	782.5	157

※鋼管ブレースは必要長にて加工いたします

実績



取得情報

技術評価

一般財団法人日本建築防災協会 建防災発第22100号

第2回建設技術開発賞の奨励賞を受賞

平成12年7月12日

令和4年度 第12回耐震改修優秀建築賞を受賞

令和5年2月14日

よくあるご質問

制震ブレースについての
よくあるご質問はこちら



実績一覧

制震ブレースの実績一覧
はこちら



青木あすなろ建設株式会社

本社 〒108-0014 東京都港区芝4-8-2
HP: <https://www.aaconst.co.jp>
窓口 建築営業本部
TEL: 03-5419-1021 FAX: 03-5419-1023
Mail: tech-info@aaconst.co.jp
技術研究所 〒300-2622 茨城県つくば市要36-1

仕様は予告なく変更されることがあります。カタログは2023年8月1日現在のものです。
本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き保証するものではありません。
本カタログに記載された製品は使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
技術評価の適応外は個別評価です。

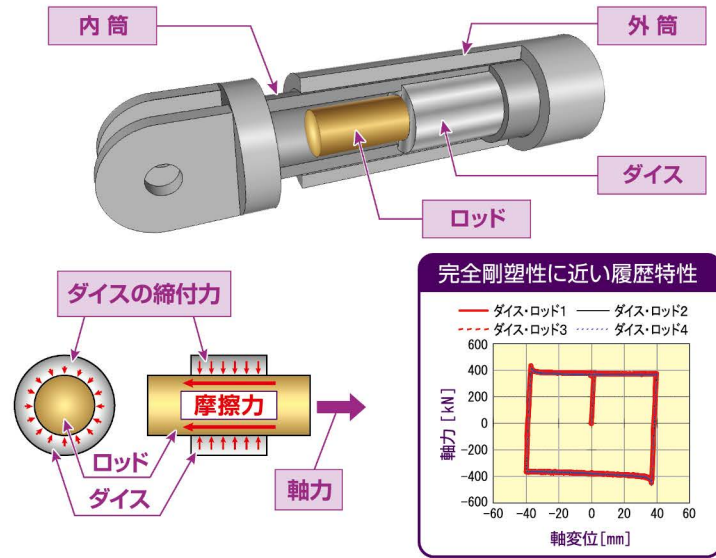
制震ブレース

Braces fitted with Friction Dampers

安心・安全を提供する
摩擦ダンパーを使用した高性能な既存建築物補強システム



摩擦ダンパー



- 多数回の地震にも安定した性能を発揮します。
- 加振速度・振幅・温度の依存性はほとんどありません。

安心・安全を提供する摩擦ダンパーを使用した高性能な既存建築物補強システム

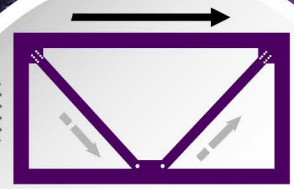
制震ブレース

摩擦ダンパーと鋼管ブレースで構成された制震ブレースは、地震エネルギーを効率よく吸収する高性能なシステムです。新築対応の大型摩擦ダンパーを開発し、特許申請済みです。



信頼の品質

実物大での補強効果確認実験をはじめ、全数の受入検査も実施しています。



4つの特徴

シンプルな施工ですっきりとした外観、居ながらの補強が可能など様々な特徴があります。

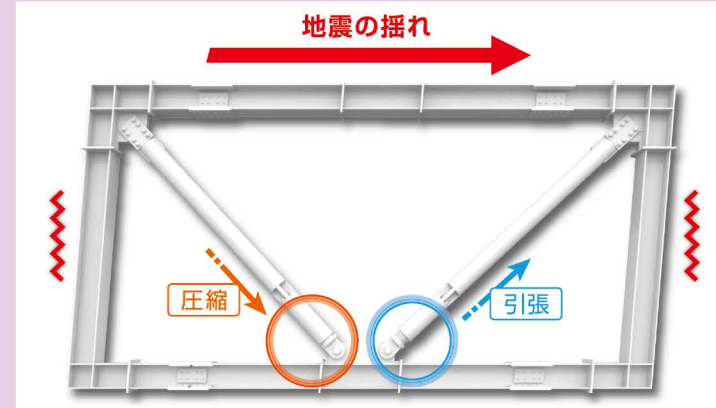


4000基を超える実績

過去25年にわたり学校や庁舎、共同住宅、事務所、店舗など様々な建物に使われています。

制震ブレース

制震ブレース = 摩擦ダンパー + 鋼管ブレース



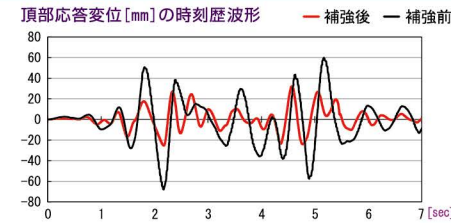
品質

補強効果

解体予定の小学校校舎に制震ブレースを取付けた実大実験を行い、補強効果は十分にあることを確認しました。



制震補強された実大建物の仮動的実験

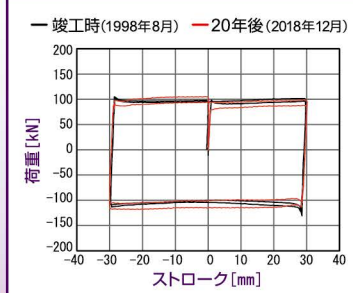


- 頂部変位の最大値
- ✓ 無補強時68mm → 補強時32mm
 - ✓ 建物の変形が 約半分に低減

耐久性

20年以上建物耐震補強に使用した「摩擦ダンパー」の性能はほぼ変化がないことを確認しています。

設置20年後の経年特性確認試験



品質管理

当社技術研究所において全ての摩擦ダンパーに受入検査を行い、性能や解析モデルとの一致を確認しています。



特徴

シンプルな施工

摩擦ダンパーを組込んだ制震ブレースを建物外部に取り付ける施工方法です。

居ながらの補強

ほとんどの作業を外部からできるため居ながらで補強が可能です。事務所、学校、病院などでも休業などの支障を減らすことができます。

必要な個所にだけ設置

敷地条件、建物形状により、杭なしでの補強も可能なので、中間階のみの設置で1階部分をふさぎません。

スリムな形状

制震部材としては極めてスリムな外径約200mmのブレースを使用しています。

補強タイプ

廊下タイプ



天井の補強と杭工事が必要

バルコニータイプ



袖壁と天井の補強により、杭なしでの施工も可能

外壁タイプ



直接梁にPC鋼棒で取付、杭なしでの施工も可能